

刊行のことば

富山県では、本県薬業の発展過程を明らかにし、歴史的遺産である貴重な資料を取集・記録するため、昭和四十八年度から、資料集成立・下二巻、通史一巻の計三巻から成る『富山県薬業史』の編さんを進めてまいりました。

このうちの資料集成二巻は、置県百年を記念して昭和五十八年五月に刊行いたしました。このたび、『富山県薬業史通史編』を発刊する運びとなりました。

この通史は、富山売薬業の形成段階から、江戸、明治、大正及び昭和の現代に至るまで、本県薬業の歴史的な歩みを時代の流れに沿いながら記述したものであります。

本書を通じて、先人たちが「先用後利」の精神にのっとり、遠く海外各地までも進出し、幾多の障壁を乗り越えて今日の輝かしい富山県薬業の地歩を築き、本県全体の産業・文化に深く貢献してきた足跡をたどっていただければ、誠に幸いです。

本編の刊行にあたり、有益な御教示を賜りました監修者植村元覚博士、並びに編さん委員及び執筆委員各位に対して厚く御礼を申し上げます。

昭和六十二年三月